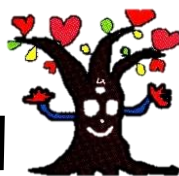




学校だより

「たぶの木」



令和6年1月
鹿児島市立武岡台小学校
児童数 242人



ゴールに向かってホップ・ステップ!!

校長 榊まゆみ

明けましておめでとうございます

令和6年が始まりました。

年の初めから、能登地方の大地震や飛行機事故など心配なことが多発した年明けとなりました。武岡台小の子供たちが大きな事故やけが・病気などない冬休みを過ごし、普段通りに3学期の始業式を迎えられたことに感謝いたします。

9日の始業式では、年末に届いた大谷翔平サンタからのクリスマスプレゼントを紹介しました。

下学年用と上学年用そして左利き用と、学校に届いた3つのグローブを見た子供たちは、目を輝かせ「おおっ!!」とどよめきや歓声を上げていました。いただいたこの3つのグローブ、全児童に手に取ってもらうよう各学級に回覧しました。今後は工夫して体育の時間に活用してまいります。

今年はどういう年であることから、「1年は365日」厳密にいうと、365.2422日であること、その誤差を埋めるため4年に一度、2月に29日があり「うるう年」ということ、うるう年にはオリンピックが開催され、それを目標に日々努力している人たちがいることなどを話し、そこから、私たちがこの3学期の54日をどう過ごせばよいのか、3つの大事にしてほしいことを話しました。

1つ目は「めあて(目標)をたてること」

2つ目は「めあて達成のためにやることを決めること」

3つ目は「実行すること」です。

今年の干支「甲辰(きのえたつ)」は、春の日差しがあまねく成長を助く年。春の暖かい日差しが大地全てのものに平等に降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年になるそうです。これまでの頑張りが報われ大きな成長を遂げる、大きな変化が起きる可能性を秘めています。児童代表で発表した2年生・4年生・6年生の3人は、それぞれ3学期のめあてや目標を決め、そのためにどんなことをするか発表しました。どんな成長を遂げ変化を起こすのか、どの子も楽しみで頼もしい限りです。

54日間の3学期に思い描いた自分になる努力を最後まで続けてほしいと願います。

私たち教職員も残りの日々を「子供たちのためにできることはすべてやる!」という気概をもって取り組んでまいります。

1月の和名は「睦月」。親戚一同仲睦まじく正月を過ごすことが由来との説もあります。学習や生活のまとめと次の学年へ備える大切な3学期を、子供たちが仲睦まじく、互いを思いやり、武岡台小のよさを仲間との大切さを再認識しながら過ごす3学期にしてほしいと願います。

3学期も変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

